



第44回九州ブロックエイズ拠点病院研修会



■日時：令和 7 年 10 月 3 日（金） 14:00 ～ 16:00

■場所：国立病院機構九州医療センター 4 階研修室

■形式：ハイブリッド【Web +会場】開催

【総合司会】国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター 看護師 犬丸 真司

14:00～14:05 【開会の挨拶】

国立病院機構九州医療センター 副院長 宮村 知也

14:05～14:20 【講演 I】

「HIV 感染症の最新情報」

国立病院機構九州医療センター

AIDS/HIV 総合治療センター 部長 南 留美

14:20～15:20 【講演 II】 座長 国立病院機構九州医療センター MSW 首藤 美奈子

「外国人 HIV 陽性者が医療につながるまで」

特定非営利活動法人 CHARM 事務局長 青木 理恵子 氏

※**CHARM** とは：病気を理由に日本社会で生きづらさを感じている人、中でも特に、[外国人の HIV 陽性者が日本の医療・福祉サービスにつながるための支援](#)を続けている団体

15:20～15:30 【質疑応答】

15:30～15:50 【症例検討】座長 国立病院機構九州医療センター 医師 高濱宗一郎 / MSW 大里 文營

「身体障害者手帳の申請から交付まで難渋した在留外国人の 2 症例」

国立病院機構別府医療センター 総合診療科 医長 久保 徳彦 先生

「外国人患者の制度利用の障壁」

国立病院機構別府医療センター 医療社会事業専門員 井上 祥明 氏

15:50～16:00 【質疑応答】

16:00～ 【閉会の挨拶】

独立行政法人国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター 部長 南 留美

厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業
「HIV 医療体制の整備に関する研究」班